

ソルガムの品種選定ポイント

乾草専用

(草丈1.5m刈り)

⇒「ヘイスターダン」

- 極く細茎，分げつ数多く，乾物率も高く，乾草適性に優れます。
- 畑地はもとより転換畑栽培にも適します。
- 播種量は10 a 当り4～6kgと厚播きします。

青刈

連続多回利用タイプ

(草丈1.5m刈り)

⇒「スイートソルゴー」

- 比較的早播きができ，再生力が旺盛で3～4回利用ができます。
- 播種適期の幅が広く，関東周辺での夏播き初冬利用にも好適です。

1～2回利用タイプ

(出穂期刈り)

⇒「ハイシュガーソルゴー」

- 出穂～出穂期刈りで糖分含量が高まり，嗜好性が抜群に優れます。
- 再生利用を期待する場合は，開花期までに1番草の刈取りを終えるのがポイントです。

4～5月播き

2回利用

⇒「ハイシュガーソルゴー」

- 特性は上記参照下さい。開花期刈りが好適です。

1回利用

⇒「ビッグシュガーソルゴー」

- 出穂期以降糖分含量が高まり，乾物収量が抜群に優れ，自給飼料確保の決定版。
- 1番草を2m前後で青刈り利用し，2番草をサイレージ利用する体系にも好適です。

サイレージ

6～7月播き

(乳熟期1回利用)

⇒「雪印ハイブリッドソルゴー」

「ハイグレンソルゴー」

- 糧分含量が高く，短期間で高収があがり，サイレージの発酵品質も良好です。

8月上～中旬播き

西南暖地

⇒「雪印ハイブリッドソルゴー」，「ハイグレンソルゴー」
「ハイカロソルゴー」，「スズホ」

温暖地

⇒「スイートソルゴー」，「スズホ」